

関西岩手県人会報 第1号

2005年6月25日発行

関西岩手県人会会報

発行にあたって

会長 堯 律子



この度、役員各位のご推薦により不肖私が会長候補となり、臨時総会におきまして会員各位の承認を得て、新会長に就任いたしました。私達の関西岩手県人会は、50年の歴史ある県人会であります。会員とのコミュニケーションが必ずしも十分ではないとの声に応えるため、会報を発行し、県人会のお世話をする役員の活動を知りたい、また会員各位の声をお聞きし、会の活性化に反映して行きたいと考えています。

会員相互の結び付きにいたしましても、もうひとつ痒い所に

関西岩手県人会

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-90

大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内

Tel 06-6341-3258 Fax 06-6341-7979

発行代表者 堯 律子

編集代表者 松坂定徳

手が届いていないように思います。年1回の総会や新春懇親会を開催致しましても、参考していただける顔ぶれは前年と同じようであり、せめて新しい人たちが何人か加わって頂けるようにならないかと思案しています。

最近では、逆に参加人数が減少傾向にありますことは誠に残念に思います。会員の皆さんに喜んでいただき満足感を得ていただくためにはどうすれば良いのか、各位の提案をいただき、参加していただきたいと思います。

これまで「はがき」や「文書」で情報提供は致しておりましたが、これからは会員各位からの情報もいただき、双方向の連絡を密にしたいと願っています。

今年度の会報は、6月号と3月号の2回発行の予定にしています。

会員各位のご協力をお願い致します。

創立50周年記念祝賀会盛大に行われる！

平成17年5月14日、大阪市北区のヒルトン大阪5階「桜山の間」で、12時から12時30分まで「平成17年度の定時総会」を、13時から15時まで「創立50周年記念式典と祝賀会」を開催致しました。当日の行事予定は、当初の計画時から経費を節約する目的と参加いただく方々の都合も考慮して、総会と記念行事を1日で済ますため、開催日程を2年前から設定して準備してきました。しかし昨年10月2日に安倍満穂会長が急逝され、頼りにしてきたリーダーを失い、会の運営が先行き不安との声が上がりました。12月に入り「新会長を早急に決める必要あり」との意向が強く、加えて記念式典は新会長の名前で案内すべきであるとの声が大きくなり、会長選考を副会長4名の間で調整すべく一任しましたが、協議が不調に終わり、結局、役員会で多数決により採決するに至りました。このため臨時総会の書類の作成や記念式典等の準備にも予想外の時間を要し、結局4月9日の臨時総会でようやく堀律子氏の新会長および新役員を承認決定しました。

この日数を見ても事務局の多忙さは凄まじいものがあり、書類上にも一部不備が見られましたが、会員各位のご理解の下にご了承いただきました。従って当日の「定時総会」では「平成16年度の決算の承認」と「平成17年度の予算案の承認」事項を可決いただきました。

席上監査報告担当者との連絡不備から一時議案審議が滞りましたが、会員各位の冷静な判断とご協力のお陰で総会も無事終了致しました。



賑やかに鏡開き：左から須郷青森県人会長、石浜なにわの海の時空館館長、増田知事、堀会長、三浦岩手日報社長、富浪秋田県人会長の各氏

続いて行われた「記念式典・祝賀会」は、北上市の「鬼柳鬼剣舞保存会」の皆様による勇壮な剣舞と太鼓の音で華やかに開幕しました。

プログラムは、地元出身の鎌田副会長のプロデュースで進行されたが、「鬼剣舞」でオープニングを飾ることが目玉の演出でした。しかしこれは一行が式典開始の10分前にホテルに到着する事を前提にした正にぎりぎりの綱渡りの企画。飛行機の遅れや交通事情により間に合わなかった場合には「プログラム」を変更する積もりで一行の到着に全てを賭けました。

伊丹空港に迎えの村上幹事から、飛行機が10分遅れとの到着情報が入り、計画変更止むなしの状況でした。

計画変更の方向で準備を始めたところ、村上幹事から飛行機が遅れを挽回して予定通り12時5分に到着したとの朗報が入りました。しかも予定より早く手配のジャンボタクシーに乗り込む事が出来たというのです。同機には前大阪事務所の千田秀一次長が保存会一行に同行しており、手際よく誘導していただいた事が効を奏しました。岩手県に転勤された後も県人会のために協力していただいた事は誠に嬉しい限りでした。空港からホテルまでジャンボの中で演舞用の衣装に着替えていただき、一行は予定より10分も早くヒルトン大阪に到着したのでした。



祝辞を述べる増田知事

功労者の表彰に移り、故安倍満穂氏、故高橋敏男氏、泉秀二氏3氏に堯会長から表彰状と記念品が授与されました。

受賞された故安倍満穂さんは、会長職を長く務められ、その間清水寺にアテルイ・モレの碑を建立する努力をされたほか、菱垣廻船を建造した気仙の船大工「気仙船匠会」と「岩手県」の名を高めました。大阪南港の「なにはの海の時空館」にその名を留める努力と成果を称えました。表彰状はお孫さんの中村秀人さんが受けられました。



堯会長から表彰を受ける中村秀人さん



鬼柳鬼剣舞の見事な演舞

故高橋敏男さんは、坂上田村麻呂が本願となる清水寺に蝦夷の首領アテルイとモレの碑を建立し、岩手の英雄アテルイの名を全国に広め、一地方の賊首とされていた



表彰を受ける高橋敏文さん

アテルイを国史の段階に引き上げた功績が称えられました。受賞は長男の高橋敏文さんが受けられました。



表彰を受ける泉秀二さん

泉秀二さんは、会長を務められた上、県人会草創の時期に自宅を連絡先に提供し、現在の隆盛の基礎を築いた功績が称えられました。

賞状とともに進呈した記念品は田園風景を描いた絵画でした。

鏡開きでは増田知事、三浦社長、堯会長など6人が舞台に設けた岩手の銘酒「酔仙」の樽を開け、石山広島県人会会長の発声で関西岩手県人会創立50周年を祝い升酒を上げ乾杯、賑やかに食事・歓談に入りました。途中のアトラクションでは「鬼剣舞」の演舞がたっぷり披露されました。かつて黒沢尻五郎正任が出陣や凱旋の踊りとして将兵に推奨し、その後家内繁栄、五穀豊穫を祈願する農民の手によって受け継がれてきた岩手の誇る伝統芸能でありながら、じっくり観たことがないという会員が多く、全身全霊を傾け舞う迫力に感嘆の声が上がりいました。厳しいスケジュールの中で勝手な注文を快く受け止めて下さった菅原晃会長以下鬼柳鬼件舞保存会の方々に改めてお礼を申し上げます。また宮古出身の小川法子さんは新民謡「岩手節」で会場の雰囲気を盛り上げて下さいました。

増田知事は次の予定があり途中で退席されましたが、参加者全員で記念撮影をして、祝賀会はお開きとなりました。

ご出席いただいた各位と祝電を拝受した方々のお名前を記載し厚く御礼申し上げます。

☆鬼件舞保存会の菅原会長とはファックスや電話で1分でも早くホテルに到着するよう綿密に打ち合わせをしていた。そのひとつが、手荷物を「伊丹空港で一番早く出てくる所」に花巻空港で積んでもらうよう依頼した事でした。 (鎌田記)

来賓

岩手県知事増田寛也様 岩手日報社社長三浦宏様 清水寺貫主代理学芸員横山正幸様 なにわの海の時空館館長石浜紅子様 くいだおれ専務柿木道子様 盛岡工業高等学校同窓会長吉田昭夫様 一関学院高等学校長佐々木昭治様 前大阪事務所次長千田秀一様 (株)平和観光社長原郷文美様 京都岩手県人会副会長佐藤耕吉様 広島岩手県人会会長石山謙司様 アイビーシー岩手放送社長代理川上隆様 近畿青森県人会会長須郷満様 近畿秋田県人会会長富浪良夫様 北海道クラブ会長森田健一様 関西宮城県人会副会長菅原常夫様 関西山形県人会会長東野信義様 関西福島県人会会長長谷川卯吉様 岩手県大阪事務所次長吉田朗様 表彰者 泉秀二様 高橋敏文様(高橋美知枝様同席) 中村秀人様

祝電拝受

大阪府知事太田房江様 衆議院議員小沢一郎様 衆議院議員穀田恵二様 岩手日報社社長三浦宏様 アイビーシー岩手放送社長小西隆昭様 一関第一高等学校校長内田正好様・同窓会会长佐藤悦郎様・野球部部長佐藤生矢様・野球部監督小野寺弘行様・野球部後援会長本村力夫様 盛岡工業高等学校校長川原利夫様・同窓会会长吉田昭夫様・ラグビーフットボール部一同様 黒沢尻工業高等学校校長武田救助様・同窓会会长福森田馨様 盛岡大学付属高等学校校長菊池孝育様・同窓会会长斎藤正由様・硬式野球部監督澤田真一様 菊池秀一様

当日撮影した写真を取り入れ「創立50周年記念誌」を年末までに発行いたします。(実費領布の予定) 事務局までお申し込み下さい。「記念誌内の広告募集中」 (松坂記)

ご寄付・ご祝儀の御礼

創立50周年記念行事実施に当たり、ご寄付、ご祝儀を頂戴致しました。茲にお名前を記載させていただき、お礼とさせていただきます。北法相宗清水寺貫主森清範様から色紙50枚のご寄贈をいただきましたので、高額寄付者に進呈させていただきました。(順不同)

岩手県知事増田寛也様 豊川光代様 菊池秀一様 藤井勝様 小瀬川操一様 三澤富康様 柏山喬様 村上忠夫様 黒沢尻工業高校同窓会・後援会様 鎌田龍児様 林信行様 三河通宏様 (株)魚芳様 (株)川源様 (株)山源北部様 和田照文様 三澤芳文様 堯律子様 松坂定徳様 加藤文雄様 佐々木登様 葛西晃哉様 佐藤勇作様 金野衛様 北口清子様 立花正一様 八重樫加世子様 森口隆次様 熊谷克己様 佐藤隆様 泉秀二様 佐藤嘉昭様 岩手めんこいテレビ社長 吉武秀起様 和賀亮太郎様 吉田朗様 藤原照雄様 (株)岩手日報社社長三浦宏様 清水寺貫主森清範様 (株)平和観光原郷文美様 一関学院高等学校様 くいだおれ専務柿木道子様 高橋美知枝様 盛岡工業高等学校同窓会様 (株)アイビーシー岩手放送社長小西隆昭様 北海道クラブ様 青森県

人会様 秋田県人会様 山形県人会様 宮城県人会様 福島県人会様 京都岩手県人会様 千田秀一様 松本泰州様 池田希和夫様 溝井まさ様 川上隆様 岡田公子様 川越豊子様 (実行委員会)

祝賀会参加会員(敬称略)

青柳信雄 赤崎康男 池田希和夫 池田洋一 泉秀二 泉英子 伊勢田洋子 伊五澤茂 伊藤昭 伊藤修一 上野妙子 内館則久 内堀勉 梅内貞子 榎本繁 榎本信子 遠藤茂 岡田公子 小川法子 小野寺正芳 小野誠 小野真紀子 奥玉栄三 小原重 尾張秀男 柏山喬 加藤文雄 加藤良雄 鎌田龍児 川越豊子 川村巖 菊池清人 菊池ジョウ子 菊池憲司 菊池昌平 菊池敏博 北口清子 熊谷克己 神田久美枝 越部信義 小瀬川操一 小林正治 小森安世 小山綾子 近藤良治 斎藤暁 坂下太一 佐々木清五郎 佐々木登 佐々野美保子 佐藤五郎 佐藤隆 佐藤正志 島信子 菅原文雄 鈴木綾子 堯律子 豊川光代 中崎豊 西川美智子 濱本昌範 藤井勝 藤原勉 麓典子 古館光雄 古館ヨシ子 松坂定徳 松本泰州 溝井まさ 道上文次郎 湊功 村上サダメ子 村上忠夫 盛合利三 八重樫加世子 八尾福治 八尾和子 山口修 和賀亮太郎 和田浩

新役員決まる

4月9日(土)大阪駅前第1ビル12階神仙閣において 役員改選のための臨時総会が開かれ、平成17年度、18年度をお世話する役員が次の通り決まりました。

会長 堯律子

副会長 鎌田龍児 佐々木登 柏山喬 松坂定徳

常任幹事 小瀬川操一 佐藤隆 熊谷克己 豊川光代
青柳信雄 加藤文雄

幹事 森口隆次 播磨幸男 村上忠夫 藤原照雄

藤井勝 池田希和夫 溝井まさ 和賀亮太郎

職指定 常任幹事 内堀勉(岩手日報)

川上隆(アイビーシー岩手放送)

幹事 熊谷修一(JA)

吉田朗(岩手県事務所)

高橋忠大(岩手めんこいテレビ)

事務局 事務局長 熊谷克己

局員 和賀亮太郎 佐藤隆 加藤文雄

監事 山口修 松本泰州

♥新会長 堯律子さん

陸前高田市出身 県立高田高校・東邦音楽大学声楽家卒 西宮市在住 劇団どんぐりコール ミュージカル・スクール主宰 「森は生きている」「不思議の国のアリス」「宮沢賢治の世界」など20余の作品を発表。兵庫県民感謝賞、第29回久留島武彦文化賞、兵庫県文化功労賞を受賞。 兵庫県文化懇話会委員・(財)西宮市文化振興財団理事を兼任。



祝辞:三浦岩手日報社長



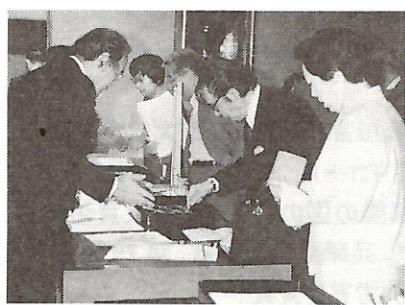
増田知事を立礼でお迎え



乾杯:石山広島県人会長



「岩手節」を熱唱:小川法子さん



受け付け風景



会場を魅了した鬼柳鬼剣舞保存会のみなさん



仮設機材のレンタルリース

大高工材株式会社

〒559-0024

大阪市住之江区新北島8丁目1番2号

Tel. 06-6658-2881

URL <http://www.ohtaka-k.co.jp>

代表取締役 村上忠夫(石鳥谷町出身)

秋の日帰り旅行決まる！

平成17年10月22日(土)

《阿波踊り体験と渦潮の道へ》

会費 8000円

募集人員 40名(先着順)

参加申し込み: 06-6341-3258(事務局・熊谷)

関西アテルイ・モレの会

昨年11月6日、清水寺で「アテルイ・モレ」の碑、建立10周年の記念行事と法要を行いました。水沢から水沢市無形文化財行山流「鹿踊り」を奉納していただきました。建立10周年に相応しい行事が出来たと喜んでいます。

その折に、水沢から参列された高橋市長、高橋議長、園田振興局長、佐々木胆江日日新聞社長、及川アテルイを顕彰する会会長など40人の参拝団が、枚方市牧野公園内にある「アテルイの首塚」に参拝し、南部鉄器で作られた鉄製の壺に「首塚の土を分霊」し、片埜神社岡田宮司の司祭により祭祀を行い持ち帰りました。この「分霊」をアテルイの陣営の地とされる水沢市羽田町の羽黒山公園に祀り慰靈碑が建立されます。完成は平成17年9月17日の予定です。これを目途に枚方市牧野公民館内にある「牧野歴史懇話会」の有志が水沢市の慰靈碑を参拝する計画です。

(関西アテルイ・モレの会・松坂定徳)

事務局から

関西岩手県人会事務局の現状をお知らせし、ご理解いただきたいと存じます。従前の県人会事務局は、岩手県大阪事務所の職員伊藤照氏と土井所長、互野次長の時代は全面的に県職員の援助により運営されておりました。会費の徴収から事業計画、支払いに至るまで全て県職員に依存し好意に甘えておりました。前々所長の伊藤舜一氏が退任される年から、県職員の事務合理化・スリム化の名のもとに、「県人会の事務・行事計画は県人会独自で行うべき」との方向が打ち出され、心の準備も出来ないまま事務引継ぎが行われ、事務局長の私がバトンタッチすることになりました。加えて50周年記念行事の準備と重なり多忙な中に、安倍会長の急逝もあり更に多忙となり、事務の停滞、新会長選出の準備、臨時総会の手続き等めまぐるしい事務量の増加、手探り状態の2年間でした。

役員各位の協力によりお陰さまで、臨時総会・定時総会・50周年記念行事も無事に終える事が出来ました。現在これから発行される50周年記念誌、これに掲載する広告の出稿依頼に追われています。

◆会員短信◆会員短信◆

「グラムールアネックス」竣工

創立50周年祝賀会はパリ出張中のため出席出来ず残念でした。本校も今年設立50周年を迎えました。これもひとえに、皆様方のご支援ご指導の賜物と職員一同感謝申し上げております。このたび、50周年記念事業として建設しておりました新校舎「グラムールアネックス」の建物が竣工し、6月6日(月)に竣工式と祝賀会を開催いたしました。新校舎は最新の設備と多目的スタジオを持ち、夜ライトアップされる建物は難波でも話題になっています。お近くにお越しの節は是非ご覧下さい。

(学校法人グラムール学院理事長 菊池秀一)

以前のような岩手県独自の大坂事務所は無くなりましたが、青森県・秋田県・岩手県の北東北3県の合同事務所となっています。幸いにして、以前には利用できなかった会議室を無償で借用することが出来るようになりました。関西岩手県人会が使えるのは毎週水曜日となっています。

この日は熊谷事務局長はじめ、事務局を担当する役員がボランティアで出勤していますので、どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。情報交換の場としてもご活用下さい。

(佐々木記)

※会費納入のお願い

平成17年度の年会費を請求させていただきます。従前ですと請求書をお送りしても納入なき場合は、未納者として次年度回しとなっていましたが、今年度から過去3年以上会費を納入されない場合は、会則に基づき会員名簿から除外させていただきますのでご了承下さい。

(事務局)

※会員名簿作成について

県人会では、会員名簿を毎年更新することが必要です。しかし名簿の配布につきましては、個人情報保護法施行により、各団体とも慎重になっています。当県人会としても会員名簿の発行には慎重にならざるを得ません。改めて役員各位のご意見を聞き検討したいと考えています。

原稿募集!

会報に関するアイディアや会員同士の集まり、グループ活動、近況報告、何でも結構です。400字以内で投稿して下さい。原稿には会員のお名前を記入して下さい。

甲子園へ高校球児の応援に行こう!

夏の全国高校野球大会が近づいています。今年の岩手県代表はどこの学校でしょうか?去年の代表は盛岡大学付属高校でした。甲子園球場に応援に来る人には、球場前の阪神高速道路下で入場券を配布します。ご家族揃って甲子園にお出かけ下さい。詳しくは事務局まで。

編集後記

「県人会の動き」をタイムリーにお知らせするとともに、会員皆様の情報を寄せいただき、この会報が関西岩手県人会の広場になることを願っています。今後とも、色々な情報を織り交ぜ、楽しい会報をお届けしようと考えています。楽しい原稿をたくさんお待ちしています。

(編集局一同)